

【試合結果】

男子 順位決定戦							
日時	平成25年4月14日(日) 13:00 ~						
会場	苫小牧総合体育館 Aコート						
結果	<table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="text-align:center; width:50%;"> 小泉 宮城 ● </td> <td style="font-size:3em; vertical-align:middle;">}</td> <td style="text-align:center; width:50%;"> 清田 札幌 ○ </td> </tr> <tr> <td style="text-align:center; vertical-align:middle;">48</td> <td style="vertical-align:middle;">OT</td> <td style="text-align:center; vertical-align:middle;">76</td> </tr> </table>	小泉 宮城 ●	}	清田 札幌 ○	48	OT	76
	小泉 宮城 ●	}	清田 札幌 ○				
48	OT	76					
審判	主審 下 清孝 副審 澤本 泰孝						

第6回北海道カップ中学生バスケットボール大会



【ボックススコア】

小泉		宮城									
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F	A	ST	
4	芳賀 辰徳	×	8	0	4	0	3	3	4	1	
5	小野寺 一真	×	3	0	1	1	3	0	3	0	
6	芳賀 秀徳	×	23	0	10	3	10	2	1	2	
7	芳賀 良徳	×	12	0	5	2	12	2	2	3	
8	森谷 剛大	×	0	0	0	0	0	0	0	2	
9	武田 玲旺	/	0	0	0	0	0	0	0	0	
10	0	DNP									
11	菊川 健人	/	0	0	0	0	0	0	0	0	
12	及川 駿平	DNP									
13	森谷 涉輝	/	0	0	0	0	1	0	0	0	
14	0	DNP									
15		DNP									
16	0	DNP									
17		DNP									
18	0	DNP									
HC											
合計			46	0	20	6	29	7	10	8	

清田		札幌									
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F	A	ST	
4	高橋 主	×	7	1	2	0	4	2	3	5	
5	山崎 慈太	×	11	1	4	0	1	2	0	3	
6	芳賀 拓帆	×	9	1	3	0	8	0	1	1	
7	山田 航平	×	19	0	9	1	5	3	0	4	
8	菊池 優介	×	12	0	6	0	6	1	0	2	
9	藤岡 隼翔	/	14	0	7	0	6	1	2	6	
10	羽原 光星	/	0	0	0	0	0	1	1	0	
11	市村 昂大	/	0	0	0	0	0	1	0	0	
12	木村 敏樹	/	0	0	0	0	0	3	0	0	
13	今多 凌太郎	/	0	0	0	0	0	1	0	0	
14	祝田 乃樹	/	0	0	0	0	0	1	0	0	
15	大長 知興	/	2	0	1	0	0	1	0	0	
16	谷口 光稀	/	2	0	1	0	0	0	0	0	
17	逢坂 哲平	/	0	0	0	0	0	1	0	0	
18	長谷川 武史	/	0	0	0	0	2	1	0	0	
HC	高橋 和也										
合計			76	3	33	1	32	32	7	21	

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

ゲーム前、清田中から小泉中へボールなどのプレゼントがあり、会場から両チームへ温かい拍手が送られた。
 1Q 清田ゾーンプレス、小泉マンツーマンでスタート。清田のプレスに対し、積極的にドリブルでゴールを狙い、立ち上がりは互角。しかし、清田のローテーションがよくなると、小泉はターンオーバーが多くなり、点差が少しずつ開いていく。
 2Q 小泉はスピードのあるドリブルを用い、④⑥を中心に攻撃していく。しかし清田のボールへのカバーが早く、いいリズムでシュートに行くことができない。
 3Q どちらのチームも、ほぼ同じメンバーで戦っているが、どちらも足が止まらずに、点差を感じさせない3Q。またどちらも、積極的なリバウンドへの飛び込みが印象的であった。
 4Q プレーイングタイムは短かったものの、両チーム全員出場。清田の控えメンバーがシュートを決めると、ベンチも盛り上がる。スタートが出ているときも、もっとベンチから声がほしかった。高橋先生の「床に近いボールに負けるな」という声かけが、何度も聞かれたゲームだった。
 両チーム共に最後まで一生懸命にゲームに取り組んだ姿は、見学に来ていた中学生の見本になった。今後の活躍に期待します。